

都市マネジメント分科会

分科会提案者：国土交通省、松山アーバンデザインセンター

参加メンバー：省庁1団体、自治体9団体、大学1団体、企業等32団体、合計43団体

【省庁】国土交通省 【自治体】更別村、さいたま市、中野区、鎌倉市、新潟市、藤枝市、愛知県、岡崎市、和歌山市
【大学】東京大学 【企業等】松山アーバンデザインセンター、大村湾データコンソーシアム、福島産業創生協議会、日本PFI・PPP協会、(一財)計量計画研究所、(一社)データ流通推進協議会、森ビル(株)、清水建設(株)、(株)大林組、日本電気(株)、パナソニック システムソリューションズ ジャパン(株)、富士通(株)、三菱電機(株)、シスコシステムズ(同)、京セラ(株)、(株)デンソー、ミネベアミツミ(株)、KPMGコンサルティング(株)、(株)福山コンサルタント、(株)市浦ハウジング&プランニング、オーヴ・アラップ・アンド・パートナーズ・ジャパン・リミテッド、(株)日建設計総合研究所、(株)三菱UFJ銀行、東京海上日動火災保険(株)、NECキャピタルソリューション(株)、住友商事(株)、(株)電通、凸版印刷(株)、scheme verge(株)、大阪ガス(株)、(株)フィリップス・ジャパン、アイ・ビー・テクノス(株)

分科会での活動概要

- 活動①：都市マネジメントに関する国内外の事例紹介**
活動②：分科会参加者の関心分野を踏まえたテーマ設定によるグループディスカッション

	概要
第1回	令和2年1月29日(水) (集合会議) ・分科会の趣旨説明、論点整理 ・事例紹介(松山市、さいたま市、諸外国事例など)
第2回	令和2年6月24日(水) (WEB会議) ・スマートシティの推進体制の在り方をテーマに開催 ・事例紹介(札幌市など)、グループディスカッション
第3回	令和2年8月4日(水) (WEB会議) ・住民との合意形成の在り方をテーマに開催 ・事例紹介(加古川市など)、グループディスカッション
第4回	令和2年9月10日(木) (WEB会議) ・データの取扱い・活用方法をテーマに開催 ・事例紹介(大丸有)、グループディスカッション

分科会の活動成果

- 成果①：国内外の事例研究による知見の拡大**
スマートシティの推進体制、住民との合意形成、データ利活用に関する国内外の事例研究を通じて知見を深めた。
- 成果②：都市マネジメントの在り方に関する認識の共有**
多様な立場の参加者同士のグループディスカッションを通じて、現状の課題を踏まえたあるべき姿について知見を集約・共有できた。



今後の課題・展望

まちづくり等を対象とした行政主導のスマートシティにかかる共通課題について会員相互で議論したが、時間的制約もあり、概括的、総論的議論に留まった点が課題。具体的なケースを設定した議論や議論結果の深掘りなど、個別課題に対するより具体的かつ実践的な検討につなげていくことが必要。